

世界の人びとのための JICA 基金活用事業 終了時活動報告書

提出日：

※全ての項目を記載してください

↑●/●と入力してください

こちらの報告書は、JICA基金へ寄附をいただいた方々への活動報告として、JICA寄附サイトに掲載します。

(参考) 活用事業一覧 [世界の人びとのためのJICA基金 活用事業一覧](#) | [事業について - JICA](#)

A4サイズで4～10ページ程度の分量を目安に作成してください。各記入欄の枠は適宜広げていただいて構いません。

同報告書に事業を通じて作成した資料類を添付する場合は、掲載先のリンクや表紙の写真のみを掲載してください。

1. 案件の概要 * 覚書と同じ内容を記載してください	
(1) 案件名	
(2) 実施団体名	
(3) 団体所在地 * 市町村まで	
(4) 団体ウェブサイト * SNSアカウントも可	
(5) 実施期間	●●●●年●月●日～●●●●年●月●日
(6) 実施国	
(7) 活動地域	
2. 活動概要	
(1) 活動の背景 * 本事業の提案書から適宜転記して下さい。	
(2) 活動の目標 * 本事業の覚書・案件概要から適宜転記してください。	
3. 活動の結果	
(1) 実施した内容 * 活動ごとに実施した具体的な内容を記載してください。	
(2) 実施結果 * (1)の活動内容ごとに、または、活動全体を通しての結果を記載してください。	
(3) 事業を実施して得られた教訓など * 今回の事業を通じて得られたこと、今後に活かそうなことを記載してください。	

(4) 今後の活動・フォローアップの方針 * 今回の事業終了後の現地での活動やフォローアップの方針・見通しについて記載してください。	
4. 活動中のエピソードなど * 活動の対象の方や団体・関係者の感想やコメント等を記載してください。	
5. JICA基金活用事業を実施したことで団体にとって良かった点・成長に繋がった点 * 本事業がJICA基金以外の助成事業等と比較して、団体にとって良かった点等もあれば併せて記載してください。	
6. 活動の写真 * 活動の様子がわかる写真を添付してください。（目安として5～6枚程度）それぞれの写真にキャプション（説明）を簡単に付けてください。	
1枚目	2枚目
キャプション	キャプション
3枚目	4枚目
キャプション	キャプション
5枚目	6枚目

キャプション	キャプション
7. 伴走支援制度について【伴走支援制度を活用された団体のみ】	
(1) 事業を実施した率直な感想を記載してください。	
(2) 事業計画策定や進捗のモニタリング等の際に伴走支援者から受けた助言が本事業においてどのように役立ったか、具体的な事例があればご紹介ください。	
(3) 上記2点を踏まえ、団体の成長となった部分や活動の成果、本事業を通じた学びや今後の方向性について記載ください。	

世界の人びとのためのJICA基金活用事業 ニュースレター用報告書

こちらの報告書は、JICA基金へ寄附をいただいた方々への活動報告として、ニュースレターに掲載します。できるだけわかりやすく簡潔にまとめてください。**※全ての項目を記載してください**

(参考) 過去のニュースレター https://www.jica.go.jp/activities/schemes/partner/private/kifu/icsFiles/afiedfile/2025/07/JICAKikin_Newsletter2025-1.pdf

1. 案件の概要 *覚書と同じ内容を記載してください	
(1) 案件名	
(2) 実施団体名	
(3) 団体所在地 *市町村まで	
(4) 団体ウェブサイト *SNSアカウントも可	
(5) 実施期間	●●●●年●月●日～●●●●年●月●日
(6) 実施国	
(7) 活動地域	
(8) SDGsのゴール目標 ※本案件が該当するSDGs目標を1～2つ選択してください。	
【参考】SDGsのポスター・ロゴ・アイコンおよびガイドライン 国連広報センター https://www.un.org/ja/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/sdgs_logo/	
1つ目	
2つ目	
2. 活動報告 *300～400字で記載してください	
3. 受益者の声 *200字以内で記載してください	
4. 寄附者へのメッセージ *300～400字で記載してください	
5. 活動の写真	
*活動の様子がわかる写真を2枚添付してください。それぞれの写真にキャプション（説明）を簡単に付けてください。 ニュースレター原稿にコピー・貼り付けしますので、縦横比に注意して画質が荒すぎない写真としてください。 様式06-1終了時活動報告書に添付した写真と同じ場合は省略可能です。	
1枚目	2枚目
キャプション	キャプション

- 目標1 あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ
- 目標2 飢餓をゼロに
- 目標3 あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する
- 目標4 すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する
- 目標5 ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る
- 目標6 すべての人々に水と衛生へのアクセスを確保する
- 目標7 手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する
- 目標8 すべての人々のための包摂的かつ持続可能な経済成長、雇用およびディーセント・ワークを推進する
- 目標9 レジリエントなインフラを整備し、持続可能な産業化を推進するとともに、イノベーションの拡大を図る
- 目標10 国内および国家間の不平等を是正する
- 目標11 都市を包摂的、安全、レジリエントかつ持続可能にする
- 目標12 持続可能な消費と生産のパターンを確保する
- 目標13 気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る
- 目標14 海洋と海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
- 目標15 森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る
- 目標16 公正、平和かつ包摂的な社会を推進する
- 目標17 持続可能な開発に向けてグローバル・パートナーシップを活性化する